

令和4年度9月補正予算（案）

主要施策 参考資料

津 島 市

9月補正予算の概要（定例会分）

予算規模 一般会計 1億7,838万6千円

主な事業（別添参考資料を参照）

施策名	予算額	資料番号
『津島おでかけタクシー事業』スタート ～外出時のタクシー料金を半額助成します～	1,601万3千円	1
天王川公園のさらなる魅力づくりに向け 公園整備事業“第2弾”を実施します	2億3千万円	2
ジブリパーク開園記念「あいち市町村フェア」で 津島市PR大作戦を実施します！	162万円	3
防火服を着て、ちびっこ消防団員を 体験しよう！	62万7千円	4

『津島おでかけタクシー事業』スタート ～外出時のタクシー料金を半額助成します～

令和4年8月18日（木）
津島市健康福祉部福祉課（渡邊、古田）
電話番号 0567-24-1115（ダイヤルイン）

補正予算額 1,601万3千円【新規】

高齢者の方、障がいのある方、妊産婦の方の通院や買い物などの日常的な外出を支援します。

市が発行した利用登録証(顔写真付き)を乗車時に提示することで、タクシー料金を半額負担でご利用いただけます。高齢者の免許返納や、フレイル(高齢者の心身の様々な機能が弱ること)予防の促進を図ります。

津島おでかけタクシー事業

対象者 高齢者(75歳以上)

(約12,400人) 障がい者(身体障害者手帳1～3級、療育手帳A・B判定、精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者)
妊産婦(妊婦及び出産後1年未満の産婦)

利用範囲 市内全域及びJR永和駅、JR蟹江駅(出発地か目的地のどちらかに自宅を含むこと)

利用時間 午前8時30分～午後7時(土・日・祝日も利用可)

利用者負担 「タクシー運賃+お迎え料金」の半額

事業者 市内及び近隣にあり、市との契約を締結したタクシー事業者

- 利用方法等
- ・事前に利用登録証発行の手続きが必要
 - ・利用の際は事前予約を基本として、駅の待機タクシーなど予約なしの利用も可
 - ・乗車中の一時的な立ち寄りも可(1回程度、1回10分目安)
 - ・付き添い者の同乗も可
 - ・利用回数の上限なし

実施期間 令和5年1月から実証実験として運行開始(3か月分の予算を計上)



天王川公園のさらなる魅力づくりに向け 公園整備事業“第2弾”を実施します

令和4年8月18日（木）
津島市建設産業部都市整備課（森、側島）
電話番号 0567-55-9687（ダイヤルイン）
同部都市計画課
マスタープラン推進室（松尾、菱田）
電話番号 0567-55-9357（ダイヤルイン）

補正予算額 2億3千万円【新規】

宇佐美鉱油を含むグループ企業からご寄附いただいた総額2億円を活用して、ゆったり過ごせ、また日常の健康づくりが楽しめる公園に向けて天王川公園の施設の充実を図ります。

○ 野外ステージ改修事業（寄附事業）

公園の景観との調和によって生み出される魅力的な野外ステージの整備に向けて、ステージ屋根の設置や既存ステージの改修を行います。
多彩なステージイベントの会場として使用するほか、Park-PFI 事業にて整備する芝生広場と合わせ、ゆったりとくつろげる空間が実現します。



【野外ステージのイメージ図】

○ ジョギングコース整備事業（寄附事業）

体脂肪の燃焼、ストレス発散、生活習慣病の予防などの健康づくりの場となるジョギングコースを整備します。

ジョギングコースは800m/周として、区間標識を設置します。



【ジョギングコースのイメージ図】

○ 市制施行記念「藤のトンネル」整備事業（市事業）

市制施行75周年を記念して「フジ」の植樹を行った後、育成後は「藤のトンネル」となる棚を整備します。

藤の育成後は、ほのかに香る美しい幻想的な空間が実現し、藤の名所となる天王川公園の魅力をさらに引き上げるものとなります。



【藤のトンネルのイメージ図】

画像はイメージ図であり、今後の設計によりデザイン及び仕様の変更があります。

※既存藤棚改築実施中
整備予定期間
平成30年度から令和7年度
総事業費約5億円
改築面積3,756㎡
R4年度末進捗見込み41.5%

ジブリパーク開園記念「あいち市町村フェア」で 津島市PR大作戦を実施します！

令和4年8月18日（木）
津島市市長公室企画政策課（横井、牧）
電話番号 0567-55-9465（ダイヤルイン）

補正予算額 162万円【新規】

愛・地球博記念公園（モリコロパーク）に令和4年11月1日に「ジブリパーク」が開園することを受けて、県内市町村と愛知県が連携して愛知の魅力を全国に発信する「あいち市町村フェア」が開催されます。

津島市では、令和4年12月9日（金）から11日（日）までの3日間、イベント会場内で飲食・特産品等の試食・販売やステージイベントを実施し、市の魅力を県内外の多くの来園者に発信します。

「あいち市町村フェア」津島市出展概要

○ イベント日程

令和4年12月9日（金）～11日（日）
（金・土曜日：午前10時～午後4時
日曜日：午前10時～午後3時）

○ イベント会場

愛・地球博記念公園（モリコロパーク）

○ 出展・出演内容

＜テントブース＞12月9日（金）～11日（日）（予定）
藤の花や四季の祭りのポスター等を掲示し、**武将隊（津島市にゆかりのある織田信長公・加藤清正公）がおもてなしをします。**来園者には、市の特産品の試食をふるまい、PRのためのパンフレットや津島銘菓のあかだ・くつわの小袋2,000セットを配布します。



＜キッチンカー＞12月10日（土）・11日（日）（予定）

特産品を使った軽食等を販売します。

＜ステージ＞12月10日（土）（予定）

市公式キャラクターたちとともに、**ふるさと津島応援広報大使であるプロランナーの神野大地選手が実際に行っているストレッチの一部を紹介する「神のストレッチ」を行います。**また、神野選手が津島市の魅力や愛知駅伝の思い出、今後の意気込み等について語ります。



防火服を着て、ちびっこ消防団員を体験しよう！

令和4年8月18日（木）
津島市消防本部総務課（水野、岡田）
電話番号 0567-23-0417（ダイヤルイン）

補正予算額 62万7千円【新規】

出初式など各種行事に訪れた子どもたちが、防火服や防火ヘルメットを着用して写真撮影できるブースを設け、消防団を身近に感じてもらうことで、保護者や将来的な子どもたちの消防団への加入を促します。

子ども用防火服等整備事業

各種行事等に、子ども用防火服 10 着及び子ども用防火ヘルメット 10 個を子どもたちが着用できるように用意し、「消防団ってカッコいい」と感じてもらい未来の消防団員を目指すきっかけとなる懸け橋にしていきます。

活用概要

- ・ 出初式での体験コーナーの設置
- ・ 施設見学等での来署時に防火服を着用しての記念撮影
- ・ 幼稚園児の消防教室で防火服を着用しての放水体験
- ・ 市内各所の自主防災訓練時での体験コーナーの設置
- ・ 商業施設等の集客施設での消防団入団PR時に体験コーナーの設置
- ・ 要望があれば町内会等の催し等への貸し出しを実施 等

※子ども用防火服等整備事業は、国が地域の消防団の加入促進を図る

「消防団の力向上モデル事業補助金」を活用して行います。

